

平成26年7月15日

各大学等教務事務担当者 様

いわて高等教育コンソーシアム事務局

**平成26年度 いわて高等教育コンソーシアム
前期集中講義『ボランティアとリーダーシップ』受講者募集に係る対応について（依頼）**

1. 経緯

この集中講義は、いわて高等教育コンソーシアムが実施する「地域復興を担う中核的人材育成プラン」における中核的人材育成事業のコア科目の1つで、全国大学コンソーシアム協議会加盟大学の協力のもと全国14大学から14名の教員ボランティアに協力いただき、開講するに至った講義です。

開講から3年目を迎え、被災地での現地実習を取り入れ合宿形式での夏季集中講義に発展させたことで、いわて高等教育コンソーシアム構成校以外からも参加できるプログラムとなりました。そこで、本講義を全国に還元することを目的に、次のとおり履修学生を募集します。

2. シラバス等について

この講義は、岩手大学に開設し、いわて高等教育コンソーシアムで単位互換されている科目です。シラバスは別紙を参照ください。

3. 学生募集・志願書のとりまとめのお願い

①学生募集ポスターデータ及び募集要項を本コンソーシアムHPに掲載しておりますので、そちらを印刷していただき、学内の掲示板等に掲示をお願いいたします。

(URL : <http://www.ihatov-u.jp/>)

②学生から志願書等の提出があった場合には、取りまとめのうえ、次の送付先までお送りくださるようお願いいたします。学生からの提出書類は、①志願書、②在学証明書、③返信用ハガキの3点で、窓口への提出期限は7月31日(木)までとなっております。

〒020-8550 岩手県盛岡市上田3丁目18-8

いわて高等教育コンソーシアム事務局（岩手大学総務広報課内）宛て

（各大学等担当者からの提出期限：8月5日(火)必着）

4. 履修証明書の発行について

受講者には、本コンソーシアムから履修証明書を発行します。各大学等の判断により特別に単位認定いただける場合には、ご活用いただければ幸いです。

[本件連絡先]

いわて高等教育コンソーシアム事務局

（岩手大学総務広報課内） 西郷、三浦

〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8

TEL:019-621-6855 FAX:019-621-6014

E-mail : ihatov5@iwate-u.ac.jp

HP : <http://www.ihatov-u.jp/index.html>

年度	2014	開講学期	前期集中	単位数	2	時間割コード	0910
授業科目名	ボランティアとリーダーシップ			担当教員名	後藤 尚人		
授業科目名：英語	Volunteer and Leadership						
重複科目名							
セット科目名							
開講情報	曜日	校時	時間割コード	【凡例】 ：当該科目 ：同時に履修すべき 科目（セット科目）	担当教員研究室	人社 - 1 - 305	
			0910		担当教員オフィスアワー		
					お昼休みに文化記号論研究室（人社1号館3F305）に来て下さい。		
					事前にメールで連絡してもらえると確実です。		
主な対象学生	学部・大学院・他	学科・課程・専攻	コース・講座・領域・専修	コース・サブコース・科・選修	学年	区分	
	人文社会科学部				1,2,3,4		
	教育学部				1,2,3,4		
	工学部				1,2,3,4		
科目の情報	科目の種類別	全学共通教育科目	ESDとの関連		他学部開講科目		
	いわて5大学単位互換科目		公開授業講座		高大連携科目		
履修上の条件				キーワード	ボランティア、リーダーシップ、コミュニケーション、グループワーク、組織マネジメント		
他の担当教員							
学位授与方針との関係	この科目は、全学共通教育の教養科目として、「幅広い分野の知識を身につける」こと、「コミュニケーション力等の汎用的な能力を身につけている」こと、「専門性を活かして、社会に参画する意欲を持っている」こと、「専門分野を社会貢献に活かそうとする態度を身につけている」ことの達成に貢献しています。						
授業の目的	いわて高等教育コンソーシアムが実施する「地域復興を担う中核的人材育成プラン」における中核的人材育成事業として開発する「地域リーダー育成プログラム」のコア科目の一つで、ボランティア活動に関する知識や技能、リーダーの役割、組織の動かし方などについて学び、様々な状況に対応し得る能力と知見を修得する。また、修得した能力・知見を活かしてボランティア活動を実践します。						
到達目標	* ボランティア活動について深い理解があり、ボランティア活動を率先して実施できる。 * リーダーシップについての深い理解があり、グループの中でリーダーとして振る舞うことができる。 * 組織マネジメントについての深い理解があり、組織・グループをマネジメントできる。						
授業の概要	授業は15回の内容（コミュニケーショントレーニング、ボランティア活動、リーダーシップ、組織マネジメントなど）を、全国大学コンソーシアム協議会の協力のもと、全国の大学から専門家を招請して、それぞれ集中講義（実習を含む）形式で実施します。						
授業の形式	9月1日午後（2コマ）盛岡にて授業（事前研修） 9月2日全日（2コマ）移動+被災地見学+被災地にて授業 9月3日全日（2コマ+3コマ実習）被災地にて授業+実習 9月4日全日（2コマ+1コマ実習）被災地にて授業+実習+移動 9月5日午前（2コマ+1コマ）盛岡にて授業（事後研修）						
授業外学習	各回の授業内容の詳細情報を確認の上、テーマに関する基本的な事項は下調べをしておくこと。						
成績評価の方法と基準	評価方法		割合	評価観点			
				関心・意欲	知識・理解	技能・表現	思考・判断
	平常点		20%				
	グループワーク・発表等		20%				
	実習		20%				
	期末レポート		40%				
評価の基準							
【平常点】の評価基準（20点） * 授業中に質問をしたり、積極的に自分の意見を述べる。 ここまでで10点 * さらにオリジナルな観点や見解に基づいた指摘をしたり、独創的な意見を述べる。 加算10点							
【グループワーク・発表等】の評価基準（20点） * グループワークに積極的に参加している。 ここまでで10点 * グループでの発表等を的確にこなしている。 加算10点							
【実習】の評価基準（20点） * ボランティア活動として実習をこなしている。 20点を総合評価							
【レポート】の評価基準（40点） * 課せられたテーマについて正しい日本語で書かれている。 ここまでで10～15点 * 課せられたテーマの領域について、学問的成果や経験に基づいた知見を踏まえている。 加算10～15点 * オリジナルな観点に基づいた指摘や独創的な見解が述べられている。 加算10～15点							
履修における留意点	単位互換科目なので、岩手大学のみならず、いわて高等教育コンソーシアム連携校（岩手県立大学、岩手医科大学、富士大学、盛岡大学、一関工業高等専門学校）の学生も受講します。						
教科書 / 教材							
参考書							